

戦争はイヤ！憲法9条を守り、子どもたちに平和をわたそう

第49回福島県 第30回郡山市

# 母親大会

— ご案内 —

- ◆9月17日(日)
- ◆郡山市立 安積第一小学校
- ◆分科会 (9:30-12:00)
- ◆記念公演 (1:00-3:30)  
「世界がもし100人の村だったら」の巻  
池田香代子さん (作家・翻訳家)  
演題: 100人の村から憲法が見えた
- ◆資料代700円
- ◆連絡先 933-0350 (池田香代子さん)



## 党県・地方議員団

### 県民の暮らし守れと県交渉

7月20日、共産党県・市町村議員団が県交渉を行いました。  
15%にも及ぶ郵便物の集配業務の廃止計画や、障がい者自立支援施設施行にともなう問題、医師不足問題、「愛国心」評価の通知書問題など県は国の弱者、地方切り捨てを看過せず、県民にとって防衛壁としての役割を果たすべく、14項目にわたって要望しました。



### 郡山東高校同窓会で ステキな出会い

7月8日、私の母校郡山東高校(前田町)の同窓会があり、うれしい出会いがありました。おまよりずっと後輩ですが、現代ものからオールドファッションとして活躍している後輩女子(レジェンド)さんです。私が初めて彼女の歌を聴いたのは、「いのちの響き」郡山東音楽立校卒業生です。「エリカ」という一人芝居の中で、ドライブでオールドファッションを聴いて、小冊子休みのに仕上げたレジェンドさんです。私が初めて彼女の歌を聴いたのは、「いのちの響き」郡山東音楽立校卒業生です。「エリカ」という一人芝居の中で、ドライブでオールドファッションを聴いて、小冊子休みのに仕上げたレジェンドさんです。



7月4日、4/13の申し入れに続き、県に対し「小規模作業所への支援の充実を求める要望書」を提出しました。この中で、①利用者や事業所の実態把握をし、問題点や課題を明らかにすること ②人材費や家賃補助など運営費への支援 ③地域活動支援センターへ移行するかどうか選ぶことになるが、県は小規模作業所をどう位置づけていくのかを明確にすること、これら3点を要望しました。

## 再度小規模作業所への支援要望

### 県議会 車イス12台分の傍聴席に

7月22日の県議会議員選挙委員会での傍聴席について説明があり、5席の傍聴席には車イス12台分を確保することになりました。本庁舎5階傍聴席の確保を促しています。人数がオーバーした場合は、東側玄関近くの1階モニター室で傍聴できます。



## パンクパーで開かれた世界平和フォーラムに参加 平和・核兵器廃絶で世界の人とつながれた!

神山悦子が おじゃまします。

核兵器の怖さ次世代へ  
ピーチまでパレードしているとき、周りの人の反応がものすごくよく、道行く人が手を振ってくれたり、車のクラクションを鳴らしたり日本を応援しています。ピーチに着くとピースコンチートが始まりました。郡山の大学主と一緒に歌を唄い、めつらんを配りましたが、受け取った人がめちゃくちゃ喜んでくれたのがうれしかったです。



今回は 大学生 丸本友紀さん  
世界平和フォーラムには、日本から150人(東北からは2人)が参加し、そのうち約10人が青年でした。中には車イスのおじいさんも参加していた中には驚きました。事前に青年の参加者を紹介して1つ年上のお姉さんとずっと一緒に行動しました。



この経験とつながりを話しかけて、果ては人数で活発に運動を広げています。

### 平和の気持ちで たくさん交流

次の日、U.S.B内でも署名集めを行いました。英語で書かれた核兵器廃絶の署名を青年みんなが集めました。私はさのうの谷口さんのお話を聞いて核兵器は絶対いらないと確信したので、「Be nuclear free」と書くと、皆一杯喜ぶ。一人で頑張る集めた。署名してくれただ人に折紙とらひのバッチをあけたり、とても喜んでくれてうれしかったです。

6月23日から7月1日まで、カナダのパンクパーで開かれた世界平和フォーラムに元氣に参加して来た丸本さんにさつぷりインタビュー。丸本さんは、去年4月市内の大学生になったばかり。高校生時代から自身のピースエッグに参加したり、東京放浪の全国高校生交流事業に参加するなど活発です。しかも平和の大切なことをしっかりと伝えて、これからのますます輝かしい若者です。(神山悦子)